新連載 毎週月曜日掲載 テレビ王国

看護師が待機

人気番組や、そうじゃない番組、無名だけど、ちょっと気になる出演者などなど、テレビにまつわるあらゆることをクローズアップする新連載「テレビ王国」。初回は87年4月にスタートし、20年目に突入したテレビ朝日「朝まで生テレビ！」（毎月最終金曜深夜1・20）。先月末までに特番を除いて計229回が放送され、討論に約894時間が費やされた番組から、この20年の日本が見える―。

（白鳥　正子）

番組立ち上げ当時、ディレクターだった吉成英夫プロデューサーは「マンネリと言われても、スタイルを変えるつもりはありません」と断言する。

真夜中の持久戦だけに毎回、看護師が待機。パネリストたちがCM中に水分補給や喫煙、トイレへと走る光景はスタート時から変わらない。スタッフの多くが昔のまま。ちなみに看護師も20年間、同じ女性だ。

〝寝た子を起こす〟激論を繰り広げる番組。原発推進派と反対派が初激突した「原発」（88年7月）、昭和天皇のご病気で国中が自粛ムードに包まれていた時期にテレ朝上層部を〝だます〟形で天皇論に踏み込んだ「昭和63年秋オリンピックと日本人」（同年9月）など、数々の「伝説の討論」を生み出してきた。

平均視聴率3.0%の凄さ

天下国家を論じるだけでなく、プロ野球選手会の古田敦也会長（当時）とライブドア堀江貴文社長（同）が同席して球界再編問題を取り上げる（04年7月）など国民的関心事に素早く反応。被差別部落問題も取り上げ、放送禁止用語も使って議論するなどテレビ界のタブーを次々に破った。

吉成氏は「タブーに挑戦するつもりはなく、結果としてそうなっただけ」と話す。

司会の田原総一朗氏が打ち出す実現困難な企画を受け、パートナーだった故日下雄一プロデューサーがテレ朝上層部を含めた関係者を説得する作業の連続。出演交渉に1年を費やした企画も珍しくない。

長持ちの秘けつは学者や政治家、専門家が職業生命をかけて臨む真剣勝負。台本はあるにはあるが、タイトルや出演者、スタッフ名が書かれている程度。大島渚監督の「バカヤロー」に代表される怒声、水割りをなめながら討論していた作家野坂昭如氏がいすから落ちるなど、個性派論客も初期の人気を支えた。

関係者は「最初は視聴率が〝米印〟（0・1%以下）にならないようにしようというくらいだった」と証言するが、約20年の平均視聴率は同時間帯では異例の3・0%。放送関係者は「ゴールデンタイムに換算すると14～15%に匹敵する」と舌を巻く。このため、番組終了の話が持ち上がったことはないという。

87年4月24日に放送された第1回の「朝まで生テレビ！」

司会田原総一朗氏本音引き出す「聞いてませんよ！」

田原総一朗氏（72）は「他に司会をやってくれる人がいなかったんで、（番組の）言い出しっぺのお前がやれとなった」と打ち明ける。

正式に司会を務めるようになったのは4回目の放送から。人前が大の苦手の田原氏にとって初めての経験。「テレビ朝日」サンデープロジェクト」が始まったのは2年後だ。

「僕は司会者としては失格で、今も気持ちはディレクター。ディレクターは自分が聞きたいことをとことん聞くわけです」と説明する。話を最後まで聞かないなどの指摘に対しては「それは誤解。狙いは本音を引き出すこと」

「そんなこと聞いてませんよ！」などのセリフは本音を言わせる技術という。

「朝生」は97年10月から、5時間の放送を3時間に短縮。田原氏の体力的な部分が主な理由だった。「司会を代わってもらおうとしたこともあった」としながらも「これだけ真剣勝負の番組はない」と強調。「今がどんな時代で何が危ないのか、さらけ出していきたい。いい年ですけど…」と笑った。

田原総一朗
司会を務める田原氏も20年経ち白髪が増えた

「朝生」20年

229回894時間 出演者延べ3399人!! 〝寝た子を起こす〟金曜深夜の直剣激論

タブーに身震い

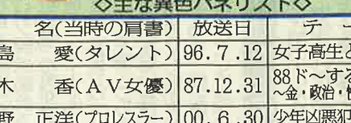
▼渡辺宜嗣・テレビ朝日アナウンサー（初回から進行役）

出演者が書かれた本を読んだり、スタジオで話を聞かせていただいた積み重ねが大きな財産です。「部落差別」を取り上げた回（89年7月）では「水平社宣言」のナレーションを担当しました。スタジオで自分の声を耳にした時「テレビが取り上げてこなかった領域に踏み込んだ」と身震いしたのを鮮明に覚えています。

暴行、途中退場…

私たちも出ました

○…真剣勝負ゆえのハプニングも。92年6月のテーマは国連平和維持活動への自衛隊派遣。番組終了直後、観客の男性が柿沢弘治外務政務次官（当時）につかみかかり、柿沢氏のシャツが破れた。学生運動がテーマの回、田原氏が冒頭、評論家の西部邁氏を「（安保闘争で亡くなった東大生）樺美智子さんと仲が良かったという噂がある」と冗談交じりに紹介。西部氏は「冗談じゃない。ふざけている」と怒って帰ってしまった。途中からテーマを天皇制に切り替えた88年9月の放送では、栗本慎一郎明大教授（当時）が〝途中退場〟した。


◇主な異色パネリスト◇

氏　名（当時の肩書）	放送日	テ　ー　マ
飯島　愛（タレント）	96.7.12	女子高生とニッポン
黒木　香（ＡＶ女優）	87.12.31	88ド～するニッポン～金・飲酒・性～など複数回
蝶野　正洋（プロレスラー）	00.6.30	少年凶悪犯罪と少年法
古田　敦也（プロ野球選手会長）	04.7.30	ド～する日本プロ野球

オウム関連高視聴率

○…視聴率トップは95年3月31日の「オウム真理教とサリン事件」（8.0%）。同20日に地下鉄サリン事件が発生し、同教団に強制捜査が入ったタイミングでの放送で、教団側から広報担当の上祐史浩氏や青山吉伸弁護士が出演した。トップ10の中の5本は、麻原彰晃教祖（当時）が出演した回（91年9月）を含めてオウム関連の放送が占めている。

◇女性進行役の変遷◇

87.4～94.9	田丸美寿々
94.10～99.6	宮崎　緑
99.8～03.5	丸川　珠代
03.6～	長野　智子

※99年7月のみ連続と梶原しげる。男性は初回から渡辺宜嗣アナ

放送日	テーマ	視聴率
87.4.24	中曽根政治の功罪	1.3
5.29	日米危機	0.6
6.26	いま、女の時代か？	0.9
7.31	角栄政治は終わったのか？	1.0
8.28	若者100人、日韓衛星大討論	1.8
9.25	若者達の愛国心	0.7
10.30	竹下政治	1.8
11.27	日本の防衛	1.9
12.31	88ド～するニッポン	⑩5.1
88.1.22	所詮日本は東大社会か？	1.5
2.26	日本・韓国・北朝鮮	2.9
3.25	テレビ見る人・出る人・創る人	2.7
4.22	これでいいのか？日本の野党	1.7
5.27	誰が得する？農産物自由化	1.0
6.24	ド～するＴＯＫＹＯ	2.2
7.29	原発	1.3
8.26	プロ野球大論争	4.4
9.30	オリンピックと日本人	3.2
10.28	原発②	3.0
11.25	検証昭和63年冬	2.2
12.31	※どこへいくニッポンと日本人	②7.5
89.1.27	日本のマスコミ・ジャーナリズム	2.9
2.24	平成元年・大喪・政治改革	4.9
3.31	ド～する日本のプロ野球	3.8
4.28	徹底検証／自由民主党	3.9
5.26	ド～する日本の政治	4.2
6.30	衝撃天安門・どこへ行く社会主義	3.7
7.28	人権と部落差別	2.7
8.25	野党連合政権と日本	4.0
9.29	ド～する消費税	3.4
10.27	開国ｏｒ鎖国ド～する外国人労働者	3.2
11.24	人権と部落差別②	2.6
12.31	※平成の日本と90年代への道	③6.8
90.1.26	総選挙／変わるか日本の政治	3.8
2.23	日本の右翼と言論の自由と暴力	⑨5.2
3.30	少年犯罪と少年法と人権	2.6
4.27	日米新時代	2.0
5.25	日韓新時代と朝鮮半島の平和	2.8
6.29	日米安保／アメリカの狙い	2.5
7.27	戦争と平和と核	2.5
8.31	中東危機　ド～する日本	4.7
9.28	中東危機　ド～する日本②	2.3
10.26	どこへ行く／自衛隊	2.8
11.23	象徴天皇制と日本	3.0
12.31	待ったなし／日本の選択と決断	4.7
91.1.25	湾岸戦争・ソ連そして日本	3.1
2.22	泥沼の湾岸戦争と日本の対応	3.7
3.29	「東京戦争」と日本の政治	2.3
4.26	日本国憲法と世界の平和	2.5
5.31	日本が危い／ド～する若者たち	2.4
6.28	土井辞任・ド～なる社会党	3.3
7.26	証券スキャンダルと企業社会	2.1
8.30	共産党解体／崩壊か？ソ連邦	1.4
9.27	宗教と若者	⑥5.3
10.25	こんな日本に誰がした？	1.5
11.29	太平洋戦争と極東軍事裁判	2.0
12.31	世紀末大奥変とテレビ	5.0
92.1.31	外国人急増！ド～するニッポン	1.2
2.28	暴力団はなぜなくならないか	2.2
3.27	政治が日本を滅ぼす？	2.9
4.24	人類が地球に住めなくなる日	1.5
5.29	差別・人権と表現の自由	2.1
6.26	どこへ行く？自衛隊	2.4
7.31	我ら〝戦無派〟と国際貢献	0.9
8.28	学校が危ない	3.1
9.25	自民党解体か	3.4
10.30	自民党解体か②	2.5
11.27	竹下失墜と自民党政治崩壊	3.4
12.31	日本が危ない？	3.6
93.1.29	クリントンと日米新時代	1.6
2.26	テレビのヤラセと情報時代	2.5
3.26	日本の政治とジャーナリズム	2.5
4.30	国際貢献と国連	1.7
5.28	誰のための国際貢献？	2.4
6.25	自民党分裂／変わるか日本	3.3
7.30	非自民連立政権と日本の行方	2.9
8.27	官僚は日本をダメにしたか	2.6
9.24	侵略戦争と戦後補償	2.6
10.29	表現の自由と差別	0.9
11.26	日本のコメが危ない	3.2
12.31	大丈夫かニッポン人	⑥5.3
94.1.28	ド～なる？政治改革と細川政権	3.3
2.25	日米は危険な関係か？	1.9
3.25	大丈夫か？日本のコメ	1.0
4.29	羽田政権と日本の命運	3.2
5.27	北朝鮮の核疑惑と日本の対応	2.1
6.24	羽田内閣不信任・政局大混乱	2.8
7.29	会社主義の崩壊とニッポン	2.8
8.26	若者達の戦争と平和	2.5
9.30	村山連立政権の正体	1.7
10.28	異議あり日本・在日外国人の提言	1.5
11.25	官僚が日本を滅ぼす？	1.7
12.31	戦後50年・日本は生き残れるか	4.6
95.1.27	阪神大震災に何を学ぶか	4.4
2.24	阪神復興へ私達は何をすべきか	2.6
3.31	オウム真理教とサリン事件	①8.0
4.28	オウム真理教事件とは何か	⑤5.9
5.26	オウム真理教事件と闇の真相	⑥5.3
6.30	現代ニッポンと宗教	3.6
7.28	戦後ニッポンと天皇制とオウム	4.1
8.5	朝生は何を論じてきたか	3.1
9.29	核実験強行とあいまいな日本	3.0
10.27	破防法と宗教法人法	3.8
11.24	沖縄の怒りと日米安保	3.7
12.31	※大変だぞ！ニッポン	4.1
96.1.26	住専問題と橋本新政権	⑩5.1
2.23	住専問題と大蔵省の功罪	4.2
3.29	日韓共生の道	3.7
4.26	ＴＢＳ問題とテレビ・ジャーナリズム	4.7
5.31	死刑制度の是非を問う	2.5
6.28	今、国民投票を考える	2.6
7.12	女子高生とニッポン	2.8
8.23	沖縄の怒りと日米安保②	2.3
9.27	こんな日本に誰がした？	3.4
10.25	どこへ行く？日本の政治	2.8
11.29	元日本帝国軍人50人の戦争と平和	2.7
12.30	官僚が日本を滅ぼす？	2.4
97.1.31	従軍慰安婦問題と歴史教育	3.4
2.28	鄧小平氏死去？ド～なる中国	2.5
3.28	援助交際のニッポン	2.7
4.25	ペルー事件の教訓とニッポン	3.3
5.30	ド～なる北朝鮮？ド～する日本	2.9
6.27	現代日本の狂気と闇	2.9
7.25	14歳の冷血と少年法	3.1
8.22	雌のせいだ？この二ッポン	3.6
9.26	在日コリアンと日本	1.6
10.31	ド～する行革	2.3
11.28	金融破綻続発	3.4
12.30	98ニッポン再生の道はあるか？	3.1
98.1.30	何とかしてくれ！この日本	2.7
2.27	少年達はなぜキレる？	3.1
3.27	大蔵省の功罪と日本	2.6
4.24	地方が東京を食いつぶす？	2.8
5.29	アメリカ流は正義か？	3.0
6.26	大学生100人討論	4.5
7.31	中学生・親・教師大集合	3.5
8.28	日中市民大討論	2.5
9.25	長銀問題と金融危機	2.7
10.30	戦争の正義と罪	3.6
11.27	ＮＯと言える？日本	2.7
12.31	※日本再生大激論	4.1
99.1.29	朝鮮半島有事と日米ガイドライン	2.6
2.26	都知事は私だ！主要6候補出演	⑩5.1
3.26	日の丸・君が代とニッポン	2.7
4.30	学級崩壊と日本の義務教育	3.2
5.28	もし、あなたの隣にオウムが来たら	⑩5.1
6.25	迷走する日本民主主義	3.0
7.30	日本に明日はあるか	2.7
8.27	日本が自立する時	2.2
9.24	徹底討論／公明党	2.6
10.22	臨界事故と日本のエネルギー政策	2.3
11.26	リストラの嵐とサラリーマンの選択	3.2
00.1.1	新たな戦争の時代か？	4.1
1.28	日本の自立とアジアの本音	2.8
2.25	民主主義はいらない？	3.0
3.31	日本の家族が危ない？	2.2
4.28	日本国憲法	2.4
5.26	総選挙直前／争点はこれだ	2.7
6.30	少年凶悪犯罪と少年法	2.7
7.28	21世紀日本の戦略	2.7
8.25	日本の教育は間違いだ！	3.0
9.22	今、女の時代か？	3.1
10.20	激動する朝鮮半島と在日コリアン	2.5
11.24	森内閣続投／大丈夫かニッポン	4.7
12.31	※21世紀は日本の世紀か？	3.8
01.1.26	日本はなぜ負ける戦争をしたのか	3.5
2.23	有害番組とメディア規制	2.9
3.30	日本を不幸にする政治	4.0
4.27	小泉内閣誕生／日本は変わるか	4.9
5.25	歴史教科書問題とは何か	2.8
6.29	小泉政権で何だ？	3.3
8.3	靖国参拝問題とは何か	4.5
8.24	日本は沈没するのか？経済と生活	3.5
9.28	開戦直前／新たな戦争と日本	3.7
11.2	アフガン空爆作戦は本当に成功か	3.8
11.30	経済は再生できるか	3.5
12.31	※小泉純一郎は国民を幸福にするか	4.4
02.1.25	官僚と国益	3.8
2.22	小泉総理は抵抗勢力か？	3.9
3.29	言論・表現の自由が消える日	3.0
4.26	今、なぜ有事法制か	2.7
5.31	ド～する？外務省と日本の外交	2.7
6.28	石原慎太郎総理待望論は本物か	4.0
7.26	小泉首相の通信簿	2.4
8.30	政治の劇場化は本当に悪いのか	2.9
9.27	アメリカは正義の国か	3.4
11.8	拉致と核と日本の安全保障	3.7
11.29	愛国？売国？何が真の国益か	3.5
12.31	※戦後民主主義とナショナリズム	3.2
03.1.31	アメリカはならず者国家か？	3.4
2.28	ノーモア小泉・菅　若手論客の選択	3.9
3.28	イラク戦争はいつ終わるのか	3.1
4.25	最強の帝国主義・アメリカの正体	4.5
5.23	最強の帝国主義国・アメリカの狙い	3.4
6.27	北朝鮮問題・５カ国関係者初討論	3.6
8.1	若者の暴走・獣性と無責任大人	2.8
8.29	愛国心と国益	3.0
9.26	小泉新内閣と総選挙	3.7
11.7	投票直前／ド～なる日本の選択	3.1
11.28	テロ続発・緊迫するイラク情勢	3.6
12.31	※生きるのびよ／ニッポン	3.8
04.1.30	今、なぜ憲法改正か？	3.6
2.27	崩壊か年金制度	2.6
3.26	オウム・連合赤軍は終わらない？	3.9
4.30	憎悪と虐殺・イラクの未来	4.3
5.28	日朝会談の真相と小泉外交	3.6
6.25	皇室とニッポン	3.9
7.30	ド～する日本プロ野球	④6.0
9.3	日米同盟は本当に必要か	3.1
9.24	プロ野球よどこへ行く	4.0
11.5	ド～する、日米中新時代	3.9
11.26	小泉総理の決断と責任	2.8
12.31	※ド～なる日本？2005	4.3
05.1.28	こんな教育が日本を滅ぼす	2.7
2.25	ブッシュは世界を幸福にできるか	3.7
4.1	ホリエモン騒動と日本	4.1
4.29	反日デモと日中新時代	3.2
5.27	小泉外交の戦略と国益	3.0
7.1	元帝国軍人がある戦争を語る	3.1
7.5	元帝国軍人がある戦争を語る②	2.5
8.26	日本を小泉純一郎に任せるのか	4.8
9.30	圧勝小泉の狙いと日本	3.3
11.4	改憲の是非とニッポン	2.6
11.25	少子化の何が悪い	2.3
12.31	逃走ニッポンの行方	2.9
06.1.27	ホリエモンショックと日本	3.0
2.24	天皇	2.5
3.31	格差拡大社会	3.1
4.28	テレビに明日はあるか	2.9
5.26	米軍再編問題（仮）	—

※は2～3部構成、最も視聴率の高かった枠。視聴率は関東地区、ビデオリサーチ調べ。横の○数字はトップ10

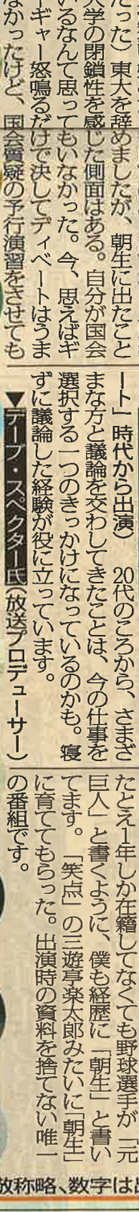
☆紙面編集　川越　順子

司会席

初回は利根川裕氏ら、テレ朝の他番組の司会者がリレーで。2回目は筑紫哲也氏ら、3回目は映画監督の大島渚氏らが担当。田原氏によると「続けてやりたいという人がいなかった」

パネリスト出演回数ベスト10

国会議員出演回数ベスト10



▼舛添要一自民党参院議員（最多出演）　私の人生が狂い始めた1、2年目ではありますね。（助教授だった）東大を辞めましたが、朝生に出たことで大学の閉鎖性を感じた側面はある。自分が国会にいるなんて思ってもいなかった。今、思えばギャーギャー怒鳴るだけで決してディベートはうまくなかったけど、国会質疑の予行演習をさせてもらっていた気がします。

▼辻元清美社民党衆院議員（NGO「ピースボート」時代から出演）　20代のころから、さまざまな方と議論を交わしてきたことは、今の仕事を選択する一つのきっかけになっているのかも。寝ずに議論した経験が役に立っています。

▼テリー・スペクター氏（放送プロデューサー）　日本のテレビ界にとってベルリンの壁崩壊に匹敵。論客やコメンテーターにとっては痛恨ですね。たとえ1年しか在籍してなくても野球選手が「元巨人」と書くように、僕も経歴に「朝生」と書いてます。「笑点」の三遊亭楽太郎みたいに「朝生」に育ててもらった。出演時の資料を捨てない唯一の番組です。

（敬称略、数字は出演回数）

天気

〈東京概況〉南の風やや強く晴朝晩曇

	きょう 高	低	降水	23(火)	24(水)	25(木)	26(金)	27(土)	28(日)
東京	26	18	0	10					
札幌	17	12	10	20					
仙台	20	12	0	10					
新潟	28	14	0	0					
名古屋	25	16	10	10					
大阪	27	18	10	10					
広島	26	17	10	20					
福岡	28	19	20	50					
那覇	29	23	20	10					

美鳳のオリエント★占星術

22日 仏滅

1月	2月 Lucky	3月	4月	5月	6月
仕事 ×	仕事 ◎	仕事 ▼	仕事 ○	仕事 ○	仕事 △
金銭 △	金銭 ◎	金銭 ○	金銭 ▼	金銭 ○	金銭 ◎
恋愛 ◎	恋愛 ◎	恋愛 ○	恋愛 ×	恋愛 ▼	恋愛 ▼
勝負 ▼	勝負 ◎	勝負 △	勝負 ▼	勝負 △	勝負 ◎
健康 ×	健康 ◎	健康 ×	健康 ○	健康 ×	健康 ▼
幸運アイテム	幸運アイテム	幸運アイテム	幸運アイテム	幸運アイテム	幸運アイテム
数 5　方位 西	数 9　方位 東北	数 7　方位 南	数 6　方位 東	数 3　方位 北	数 7　方位 西
色 紫　時間 昼	色 紺　時間 夜	色 青　時間 朝	色 黄　時間 午後	色 水　時間 午前	色 銀　時間 夜
飲食 玉ネギ	飲食 ナッツ	飲食 トマト	飲食 野菜ジュース	飲食 のり巻き	飲食 大根
情報に遅れると損。聞き耳を立ててるべし。油断すると危険あり	思い通り事が運ぶ日。念願の仕事も手にする。全速力で進もう	気が焦って失敗日。ブレーキかけて。仕事前に深呼吸すること	良き指導者になる日。後輩指導に時間かければ自己能力もUP	自己主張が成功生む。引っ込みくし思案は損。強アピールすべし	環境を変えることで運をつかめる。腰下ろさずマメに移動して

7月	8月 Worst	9月	10月	11月	12月
仕事 ▼	仕事 ×	仕事 ○	仕事 ○	仕事 ◎	仕事 ×
金銭 △	金銭 ×	金銭 ▼	金銭 △	金銭 ×	金銭 △
恋愛 ○	恋愛 ×	恋愛 ×	恋愛 ×	恋愛 ×	恋愛 ○
勝負 △	勝負 ×	勝負 △	勝負 △	勝負 ◎	勝負 ×
健康 △	健康 ▼	健康 ○	健康 ○	健康 ◎	健康 ▼
幸運アイテム	幸運アイテム	幸運アイテム	幸運アイテム	幸運アイテム	幸運アイテム
数 6　方位 東北	数 4　方位 北	数 1　方位 南	数 8　方位 東	数 2　方位 東北	数 3　方位 西南
色 黒　時間 深夜	色 紫　時間 夕方	色 白　時間 夜	色 橙　時間 深夜	色 緑　時間 午前	色 赤　時間 昼
飲食 メロン	飲食 唐辛子	飲食 天ぷら	飲食 ナス	飲食 ニンニク	飲食 いなり寿司
目立つと叩かれる。地味に脇役に徹すれば、流れ順調。隠密に	考えと行動がバラバラ。無駄遣いも多い。静かに動かぬ方が吉	初心に戻るほど良い日。何事も初めからやり直すとスムーズに	多数決に負けてはダメ。正しいと思う自分の意見押し通して吉	集中力が最高。密度の濃い日を過ごせてノルマが一気に片づく	へ理屈が嫌われる日。意地は張らずに、妥協すると好展開に

◎絶好幸運　○追風快調　△無風安定　▼逆風不調　×受難危険